

遠い日

大切な人がこの世を去り
悲嘆に暮れたある日
電車の窓から侵入した
美しい紺碧の蝶が飛び回っていた
その後
私の隣に座っていた少年の肩に止まった
私は無意識にその蝶の羽を掴み
開いた電車の窓から蝶を放した
蝶は亡き人が
永遠の別れを伝えてくれた